

よみがえれ次郎松。施肥と薬剤で再生へ。

クラブハウスの玄関前の左右に、開場以来、二本の松がプレーヤーを出迎えるように立ち、近年では見上げるような大木になり、クラブの風情となっていた。それが、松食い虫の餌食となり、太郎松と呼ばれた左側の一本はすでに伐採されてしまった。残された次郎松も病状が進み、いずれ伐採される運命になっていた。

しかし、ゴルフクラブ関係者が、宇都宮市内の園芸会社が、神社や仏閣の由緒ある樹木の活性化の実績があることを聞きつけた。この会社は蘭の生産販売で全国的に有名な「日本蘭科植物園」。早川順章社長に相談したところ、同社が開発した肥料、薬剤で赤くなり始めた次郎松でも、活性化、再生の可能性はあると診断され、2月に入って施肥と薬剤散布の「治療」を受けた。

玄関前の松は、「お客さんを待つ」という意味合いで開場に合わせて植えられた。次郎松は3年目に枯れてしまい、植え換えられた。早川社長は日光東照宮、那須温泉神社の名木の再生実績があるといわれ、ゴルフクラブの堀越三津夫社長は「ぜひ再生が実現して欲しい」と期待している。



太郎松(左側)と次郎松(右側)



太郎松伐採後の次郎松

開場記念祭コンペ盛況、キャンセル待ちも。

第57回目の開場記念祭コンペは2月12日から受付を開始したがすでにキャンセル待ち状態となった。今年のコンペは4月11日、12日の2間にわたって開催されるが、出来る限り多くの方々が参加出来るよう調整を進めているので、これから参加を希望されるメンバー様はフロントへお声かけいただきたい。

競技方法はハーフコンペ(ペリア方式、ダブルパーカット、上限20)、1-10位、以下5、10の飛び賞、57回にちなんで57位賞、塩原ゴルフクラブの決算期にちなんで60位賞が出される予定ということだ。



## JGA WAGスクールを開催。5月25日(日)。

県ゴルフ場協議会は今年もJGAゴルフ月間の行事として、1Dayゴルフスクールを開催する。開かれるのは塩原カントリークラブなど県内の5ゴルフ場。

ゴルフは世代を超えて楽しめる生涯スポーツで、健康・他力維持のみならず、生活習慣病、認知症の予防効果もあるとされる。このスクールはゴルフを「始める」「復帰する」「継続する」と同時に「コミュニティ」作りのきっかけともなるスクール。頭と身体を使うゴルフを一日で体験できる。

5月25日12時50分に集合、自己紹介、知識学習、ストレッチ、練習、コースプレー、ストレッチ、歓談のカリキュラムで16時10分に解散する。会費は1,000円(当日持参)。定員は10人(先着順)。申し込みは塩カンフロントへ。

WAG

JGA ゴルフ月間 (5月1日～5月31日)

TOCHIGI

JGA WAG スクール® (1Day) 受講生募集 !!

ゴルフは健康・体力を維持する効果とともに生活習慣病・認知症予防にも効果があることが医学的に明らかになりました  
 ゴルフは世代を超えて楽しめる生涯スポーツです  
 ゴルフは人との楽しいコミュニケーション作りに最適です  
 JGA WAG スクールはゴルフを「始める」「復帰する」「継続する」、そしてゴルフを通して『コミュニティ』作りのきっかけともなるスクールです。頭と身体を使うゴルフを1日で体験していただけます。

※ 受講資格：45歳以上の方（重複受講はできません） ※ 受講料：1,000円（各会場に当日持参）  
 ※ 開催日・開催会場（各会場とも定員10名：先着順） ☆ 受講者全員に記念品贈呈

開催日	会場	住所	電話番号・FAX番号
5月12日(火)	宇都宮カントリークラブ	〒320-0051 宇都宮市上戸祭町3100	TEL: 028-624-7221 FAX: 028-622-2522
5月15日(金)	ニュー・セントアンド' リュースゴルフクラブ・ジ' ャパン	〒324-0024 大田原市福原2002	TEL: 0287-28-1191 FAX: 0287-28-1539
5月21日(木)	栃木ヶ丘ゴルフ倶楽部	〒328-0121 栃木市細堀町376	TEL: 0282-28-1070 FAX: 0282-28-1079
5月25日(月)	塩原カントリークラブ	〒329-2804 那須塩原市折戸148	TEL: 0287-35-2211 FAX: 0287-35-3503
5月25日(月)	東松苑ゴルフ倶楽部	〒329-4217 足利市駒場町1234	TEL: 0284-91-1661 FAX: 0284-91-1667

※ スクールカリキュラム  
 12:50 集合

オリエンテー ション	自己紹介	ゴルフの 知識等学習	ストレッチ 運動	ゴルフ 練習	コース プレー	ストレッチ 運動	歓談
10分	20分	20分	20分	30分	60分	15分	15分

16:10 解散

※ 申込方法：各会場へ申込用紙をFAX又は郵送にてお申込みください。（エントリー確認は各開催ゴルフ場へ）

主催：栃木県ゴルフ場協議会・開催クラブ・日本ゴルフ協会(JGA)

後援：栃木県・開催会場各市町・栃木県ゴルフ連盟・(一社)栃木県ゴルフ振興基金

協力：栃木県プロゴルフ会・栃木県女子プロゴルフ会

お問合せ：栃木県ゴルフ場協議会 TEL028-621-0413 FAX028-621-0414

ホームページ [www.t-golf.jp](http://www.t-golf.jp) メールアドレス [info@t-golf.jp](mailto:info@t-golf.jp)





## 塩原・11湯の四季③

【弥生(やよい)】

魂の継承～湯は体を、山は心を洗う～

高原 泉



【山岡 鉄舟】

嵯峨天皇、空海、橘逸勢。平安初期の能書3人を日本の三筆という。勝海舟、山岡鉄舟、高橋泥舟は幕末の三筆といわれる。このうち鉄舟にとって塩原温泉郷は、剣を筆に替え、湯に身を沈め人格を沈殿させる場となっていたと思われる。鉄舟は幕末から維新期に黒羽藩士との交流を持っていた。

幕末期、黒羽藩主の大関増裕は武士の精神修養、禅、剣、書に深い関心を寄せていた。鉄舟が剣・禅・書・人格を一体とする思想家だったことに共鳴し、藩主としての心構え、統治者としての内面修養を学ぼうとした。

黒羽藩では、藩主のみならず藩士にとって、もともと禅は重要な精神的基盤だった。それは、藩内に名刹・大雄寺があったからだった。鉄舟は臨済宗を極めており、その禅思想と墨蹟は藩士に精神修養のかてを与えた。

西郷隆盛との間で江戸城の無血開城を成し遂げた鉄舟は、維新政府での激務のせいで、胃腸、神経系の不調を抱え、各地の温泉で静養と精神修養を重ねた。黒羽藩の領内だった塩原温泉郷にも治療と修養を兼ねて足を運んだ。

「温泉は体を洗い、山は心を洗う」。鉄舟は11湯の中でも、元湯、新湯がお気に入りだったようだ。鉄舟の揮毫とされる書が残されている宿もあり、温泉郷の湯守や他の湯治客と気軽に言葉を交わしたようだ。身分を誇らず、威圧せず、酒を好みつつも節度を保ち、地元の人々に対等に接したと伝わっている。

鉄舟は剣、禅、書を極め、江戸の武士道を明治へ橋渡しをしたが、近代文学結社・硯友社を設立した尾崎の精神修養と人格の完成を重んじる世界観に通じるものがある。武士道精神の文学化という点で思想的に響き合う。鉄舟は書によって人格を表現し、硯友社の尾崎らは文章によって人格を表現した。表現形式は違うが、同じ理念がそこにはある。

言葉を変えれば、剣や禅で体現された鉄舟の精神は、硯友社の尾崎らによって、近代文学の感情と文体へ姿を変えた。鉄舟は「生き方」を示し、硯友社はそれを「物語と言葉」に翻訳したのである。

鉄舟の詳細な塩原郷への来訪の足跡は資料化されたものはない。しかし、鉄舟から紅葉へと続く日本文化の魂の継承が塩原温泉郷の温泉文化圏の中で行われたことはまぎれもない事実である。日本温泉史の創世を飾るこの継承の物語は大正から令和に至るまで、塩原温泉郷にとってこんな痛快なことはあるまい。



## 【中里鉄也の目・Q&A】

Q : ドライバーの飛距離がなかなか伸びません。  
どんな練習をしたら良いのでしょうか？

A : みなさん「もっと飛ばしたい」とおっしゃいます。  
飛距離を伸ばすには、単純に筋力だけでなく、「効率的なパワーの伝達」と「ミート率」の向上が不可欠です。

### 1. 「ミート率」を上げるためのハーフスイング

●いくら速く振っても、芯を外すとエネルギーは伝わりません。まずは「芯で捉える感覚」を覚えましょう。

練習法 : ティーアップしたボールを、50%~60%の力感で打ちます。

ポイント : 振り幅は「肩から肩」まで。足裏の重心がブレないように意識し、フェースの真ん中に当てることだけに集中してください。

効果 : ボールの初速が安定し、結果として平均飛距離が伸びます。

### 2. 「ヘッドスピード」を上げる素振り

●体が「速く動くこと」を覚えていないと、スイングスピードは上がりません。

練習法 : クラブを逆さに持ち(グリップ側をヘッドにする)、思い切り「ビュン！」と音が鳴るように振ります。

ポイント : 音がインパクト以降(左側)で鳴るように意識してください。

効果 : 軽いものを速く振ることで、脳のブレーキが外れ、実際のヘッドスピード向上につながります。

### 3. 「捻転差」を作る下半身リード

●手打ち(腕だけのスイング)は飛距離ロスの最大の原因です。

練習法 : 「ステップ打ち」を取り入れましょう。

足を閉じて構える。

バックスイングの途中で、左足を目標方向に踏み込む。

踏み込んだ反動で振り抜く。

ポイント : 上半身が上がる前に下半身が動き出す「時間差」を感じる事が重要です。

※練習場では、「どこまで飛んだか」よりも「今のあたりは芯だったか」を常にチェックしてみましょう。  
力いっぱい打つことよりも、芯で捉えることを意識してみましょう。



## 編集後記

イタリアのミラノなどで繰り広げられた冬季オリンピックは、アッという間に閉幕したような錯覚にとらわれている。冬の五輪としては史上最多のメダルを獲得し、連日、未明からの現地映像に寝不足に襲われたせいかもしれない。それにしても、フィギアスケートやスノーボードを操った若いボーダーたちの姿を見ていると、スポーツも変わったとつくづく思わされた。修練によって、理想の型の再現性をいかに高めるかは同じでとてつもなく遠い道だ。ゴルフもまた・・・。

井上安正

